学校評価　保護者向けアンケート結果の公開にあたって

令和元年10月より幼児教育無償化が実施され、私立幼稚園も公的役割が高まり、厳しい基準で教育を行っていくことが求められています。

私学の独自性を保ちつつ期待に応えた活動を実施しておりますが、
保護者様の満足度を確認すべく、アンケートを実施いたしました。
新型コロナ感染症の影響で例年と異なる対応を実施している中での評価となりますが、アンケート結果が集計出来ましたので、ここに公開いたします。

令和5年3月吉日　　園長

令和4年度　学校評価
保護者向けアンケート集計結果

対象数：１71

（令和5年2月20日時点　年長、年中、年少の保護者へ配布）

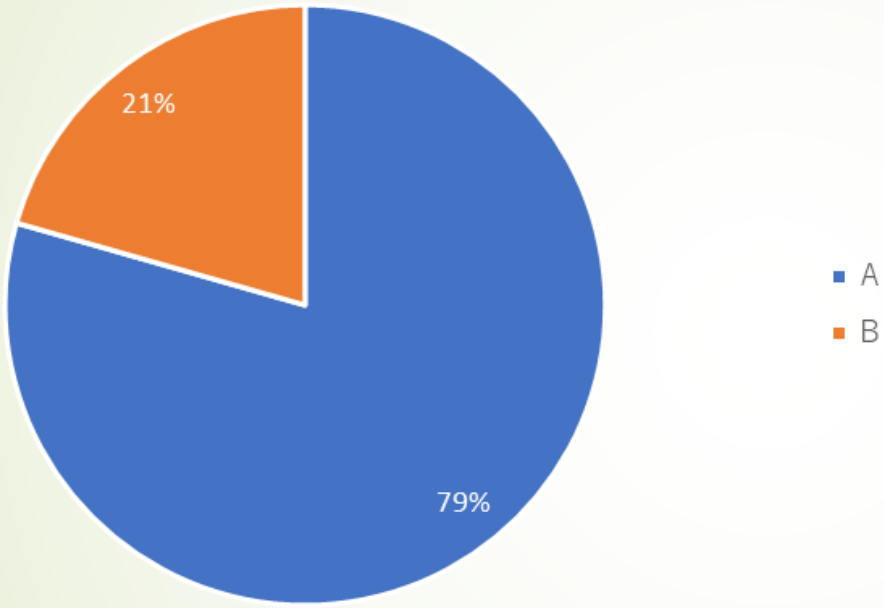
回収率：99.4%

集計日：令和5年３月27日

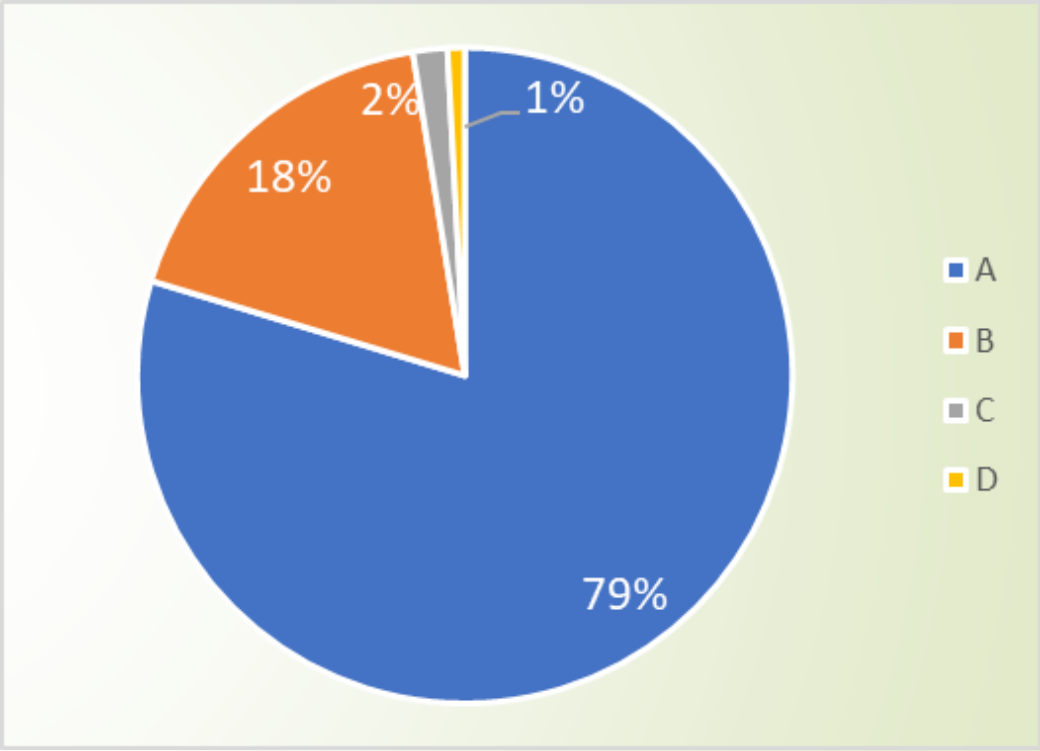
学校法人　朋愛学園　朋愛幼稚園

問１.子どもは幼稚園が楽しいと感じている

令和4年度アンケート結果



前回（令和3年度）アンケート結果

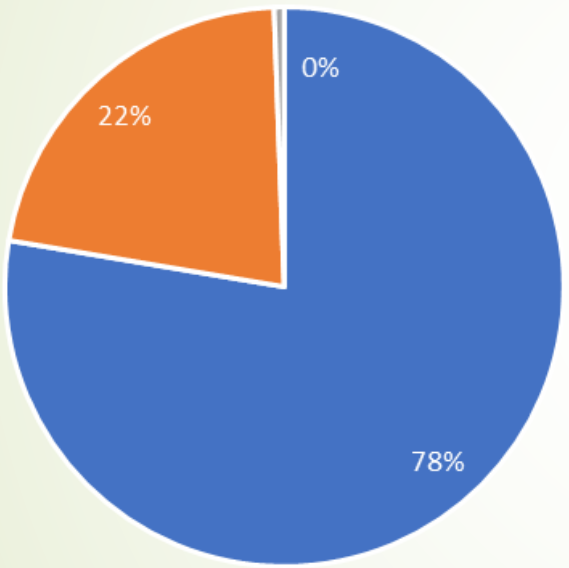


コロナ禍が続き、幼児教育に制約があった。その中で「十分該当する」「ほぼ該当する」を合わせて100%の回答でした。

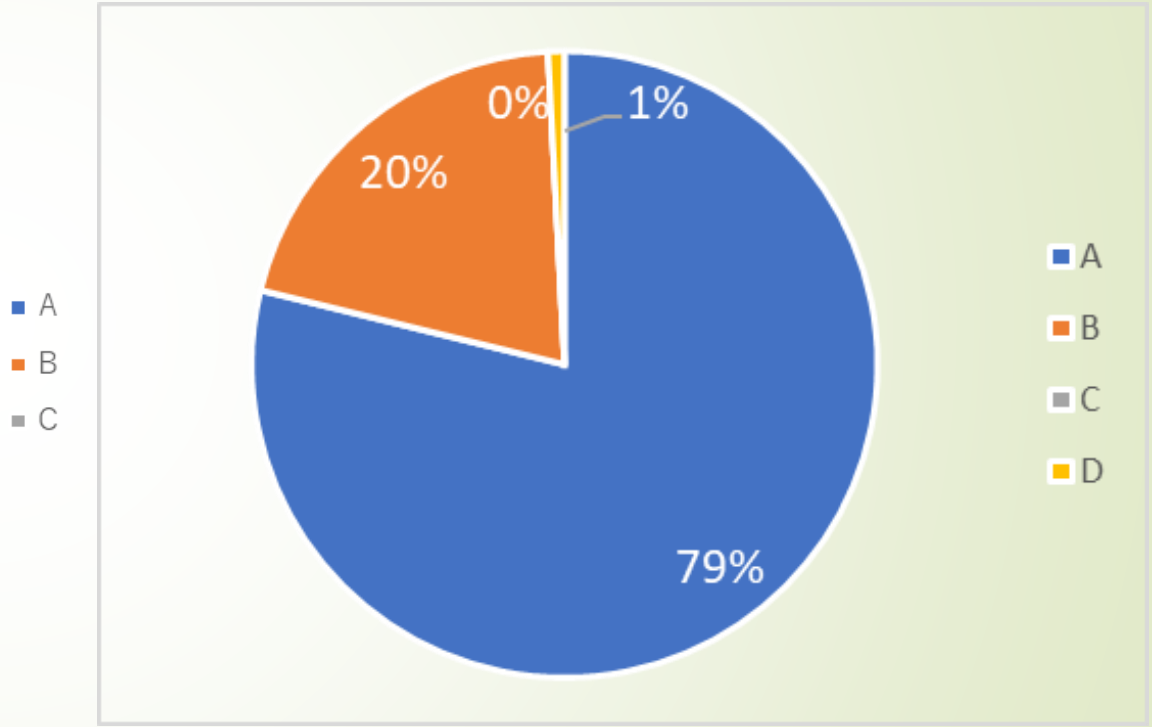
【評価基準】
Ａ：十分該当する／十分達成されている（おおむね８０%以上）
Ｂ：ほぼ該当する／ほぼ達成されている（６０%～８０%ぐらい）
Ｃ：取り組まれているが成果が十分でない（４０%～６０%ぐらい）
Ｄ：取り組みが不十分である（４０%以下）

問２.子どもは安心して、自分のしたいことに集中したり、喜怒哀楽を感じたりしながら成長している

令和4年度アンケート結果



前回（令和3年度）アンケート結果



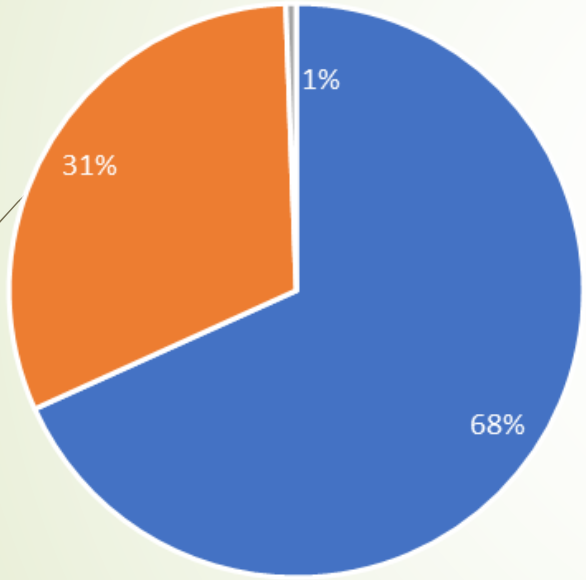
マスク着用で表情の見えずらい状況ではあるが、「十分達成」が約８割は妥当と思われる。

【評価基準】

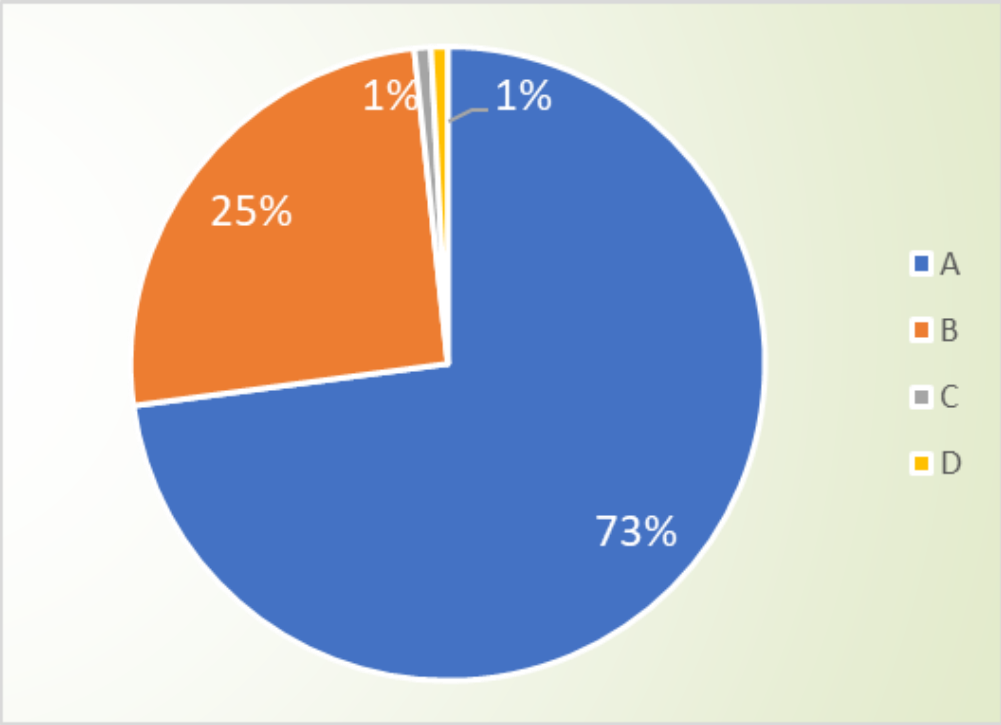
Ａ：十分該当する／十分達成されている（おおむね８０％以上）
Ｂ：ほぼ該当する／ほぼ達成されている（６０％～８０％ぐらい）
Ｃ：取り組まれているが成果が十分でない（４０％～６０％ぐらい）
Ｄ：取り組みが不十分である（４０％以下）

問３.子どもたちは、集団の中で、困難を乗り越えたり互いに力を活かしあったりしながら、共に学び合っている

令和4年度アンケート結果



前回（令和3年度）アンケート結果



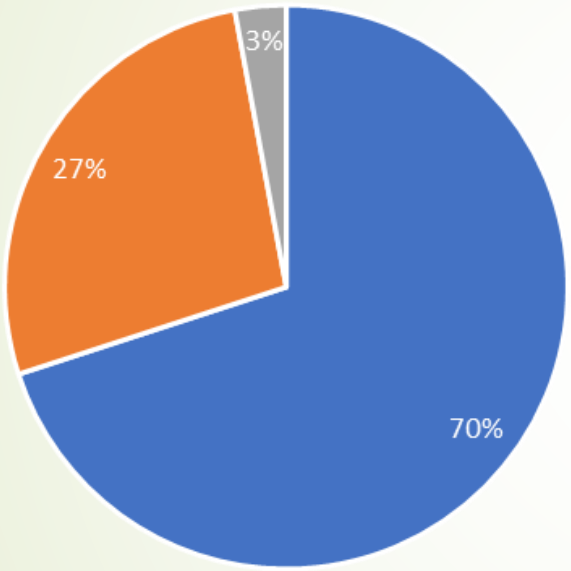
マスク着用で表情がわかりずらい、会話がしずらいという状況でも、子ども同士の絆は出来ているが、「共同、共有」を感じる環境作りは一段の努力が必要！

【評価基準】

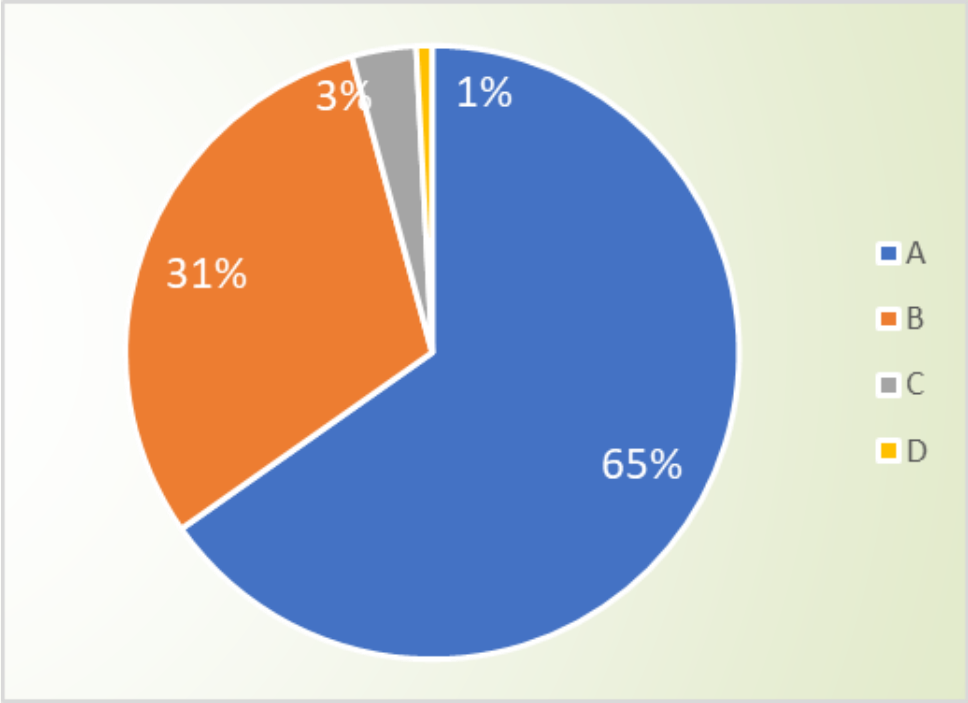
Ａ：十分該当する／十分達成されている（おおむね８０％以上）
Ｂ：ほぼ該当する／ほぼ達成されている（６０％～８０％ぐらい）
Ｃ：取り組まれているが成果が十分でない（４０％～６０％ぐらい）
Ｄ：取り組みが不十分である（４０％以下）

問４.本園は、降園時や保護者会時の説明、啓示、ホームページ等で日々の活動内容や子どもたちの取り組みの意義等を理解できる情報を提供している

令和4年度アンケート結果



前回（令和3年度）アンケート結果



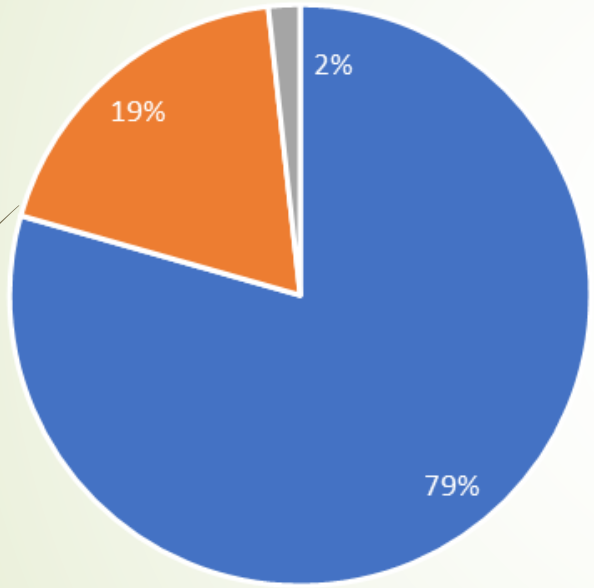
令和4年10月かられんらくアプリも導入し、ホームページと共に活用している。

【評価基準】

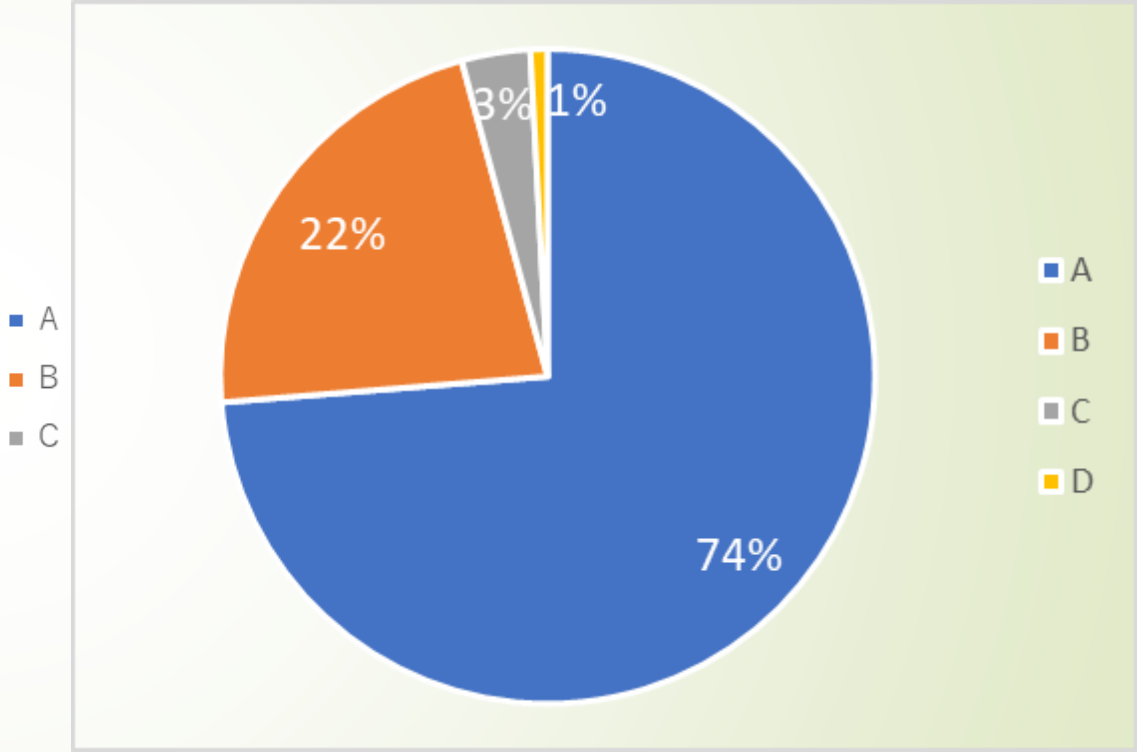
Ａ：十分該当する／十分達成されている（おおむね８０％以上）
Ｂ：ほぼ該当する／ほぼ達成されている（６０％～８０％ぐらい）
Ｃ：取り組まれているが成果が十分でない（４０％～６０％ぐらい）
Ｄ：取り組みが不十分である（４０％以下）

問５.各行事が日常の保育の延長であることの意義を理解し、子どもたちの経験が豊かになっていると感じている

令和4年度アンケート結果



前回（令和3年度）アンケート結果

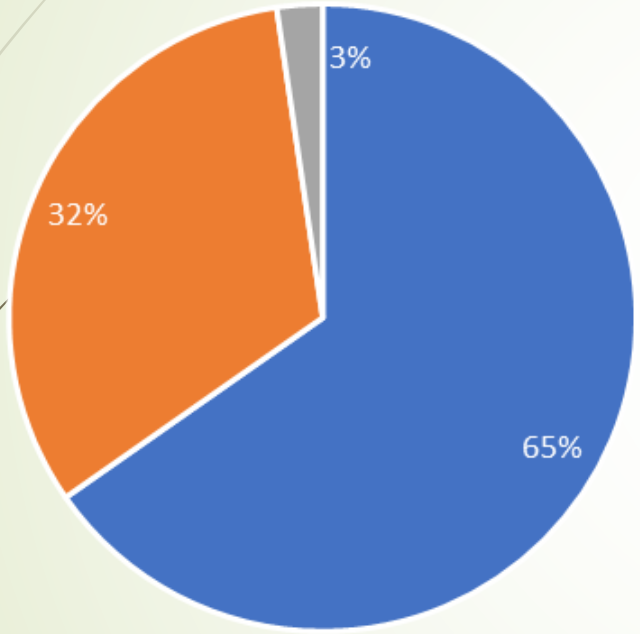


コロナ禍で各行事に制約があったが、園外保育は一部実施出来た。次年度はさらに行事開催を増やしていきたい。

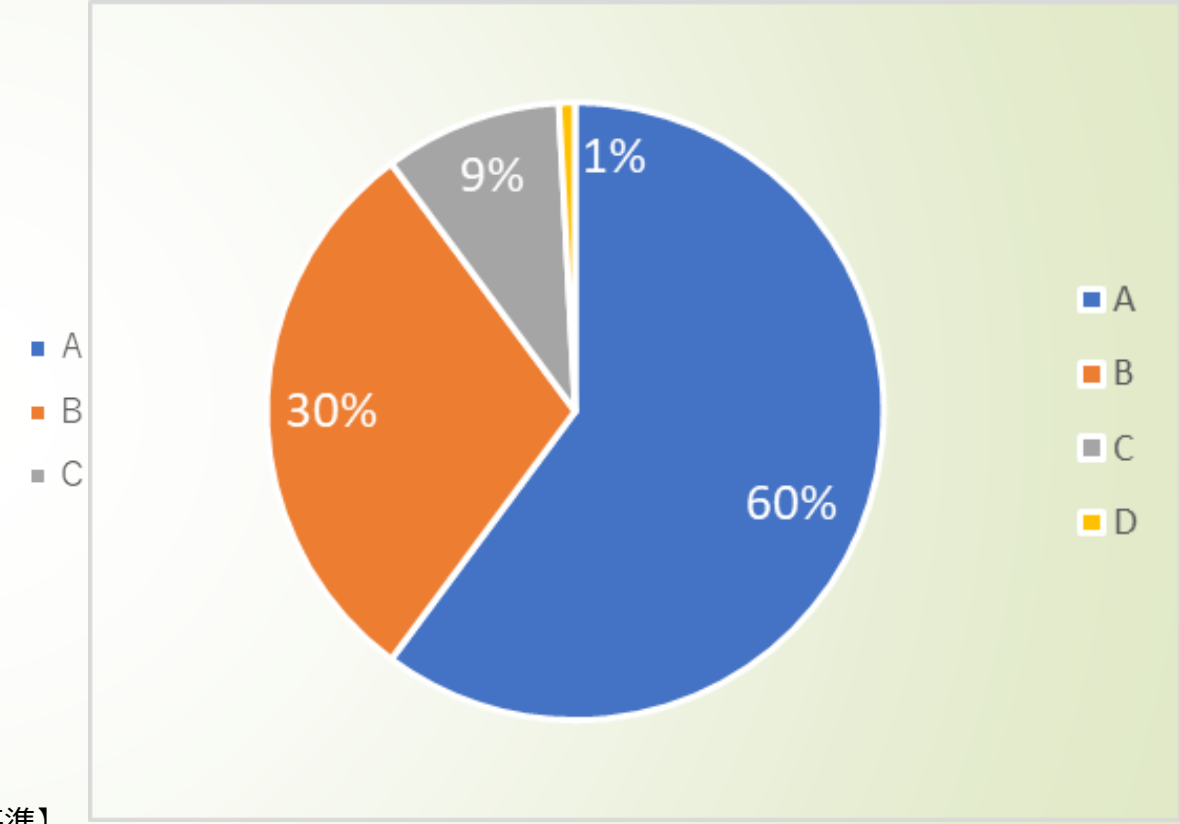
【評価基準】
Ａ：十分該当する／十分達成されている（おおむね８０％以上）
Ｂ：ほぼ該当する／ほぼ達成されている（６０％～８０％ぐらい）
Ｃ：取り組まれているが成果が十分でない（４０％～６０％ぐらい）
Ｄ：取り組みが不十分である（４０％以下）

問６．本園は、一人ひとりの幼児の育ちを保護者に伝えている

令和4年度アンケート結果



前回（令和3年度）アンケート結果



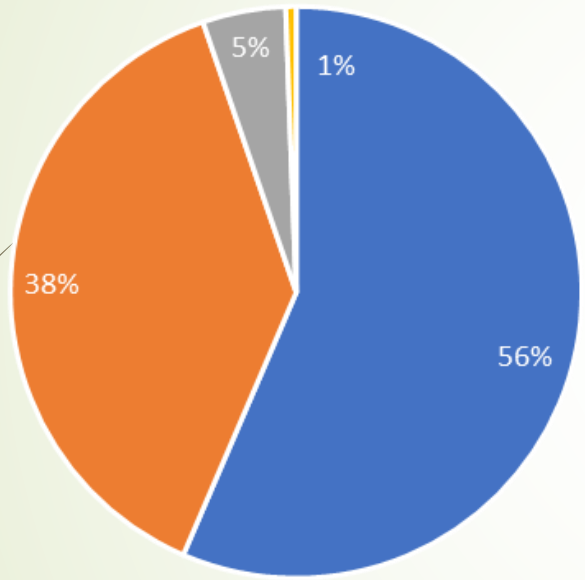
通常保育後に電話にて保護者と話している事が多くなっているが、やはり基本は対面で話を聞く機会をもっと増やす必要があると思われる。前回よりも評価が上がったことは励みになる。

【評価基準】

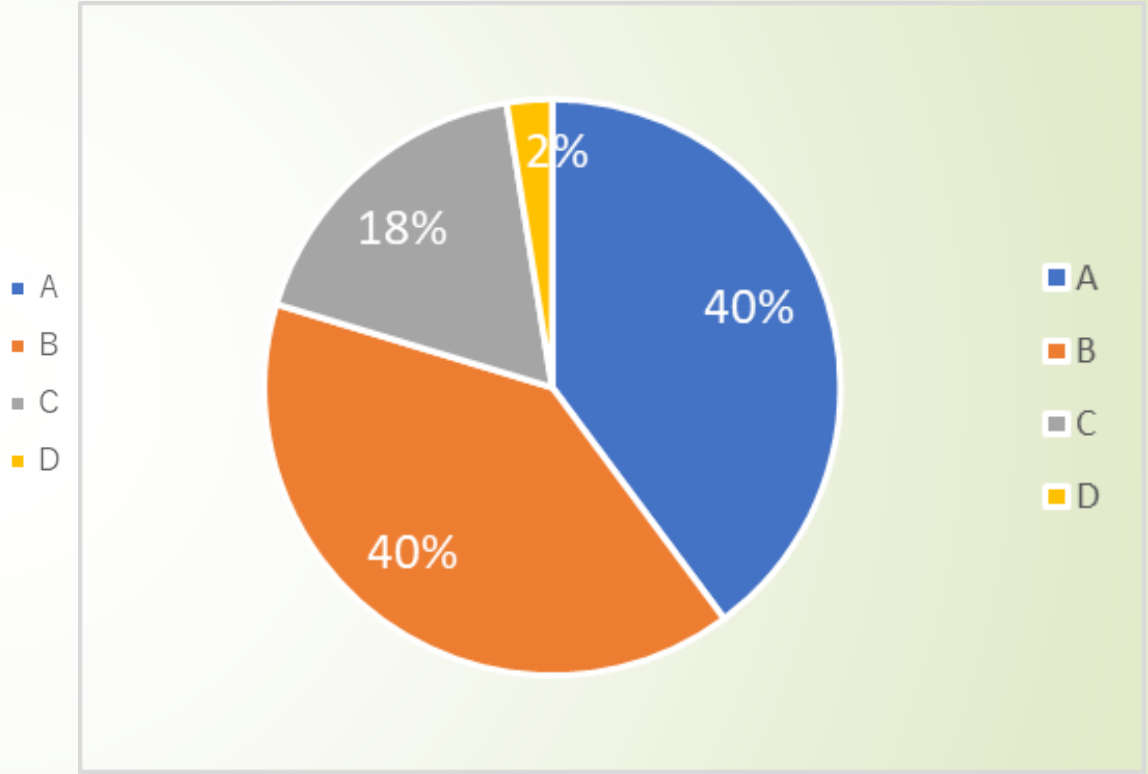
Ａ：十分該当する／十分達成されている（おおむね８０％以上）
Ｂ：ほぼ該当する／ほぼ達成されている（６０％～８０％ぐらい）
Ｃ：取り組まれているが成果が十分でない（４０％～６０％ぐらい）
Ｄ：取り組みが不十分である（４０％以下）

問７．保護者が子どもたちの発達や保育内容等を理解したり気付いたりできるように、園生活に様々な場面にかかわったり見たりする機会がある

令和4年度アンケート結果



前回（令和3年度）アンケート結果



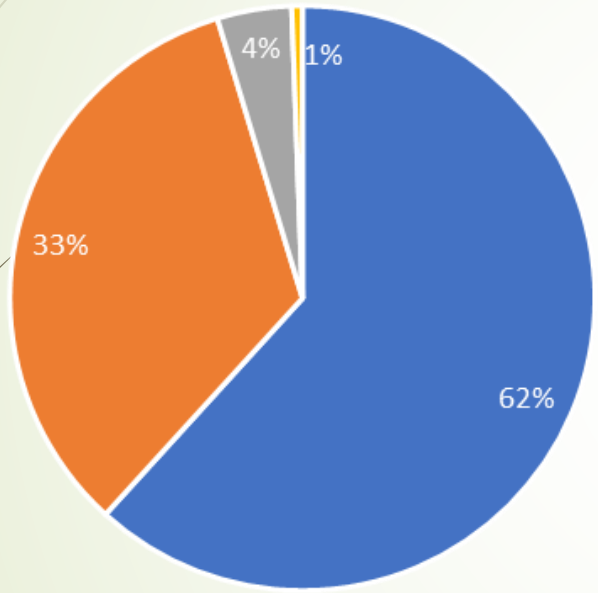
コロナ禍の制約で保護者参加の機会が奪われている。その中で「十分該当する」「ほぼ該当する」を合わせて90%を超えた回答は評価できる。

【評価基準】

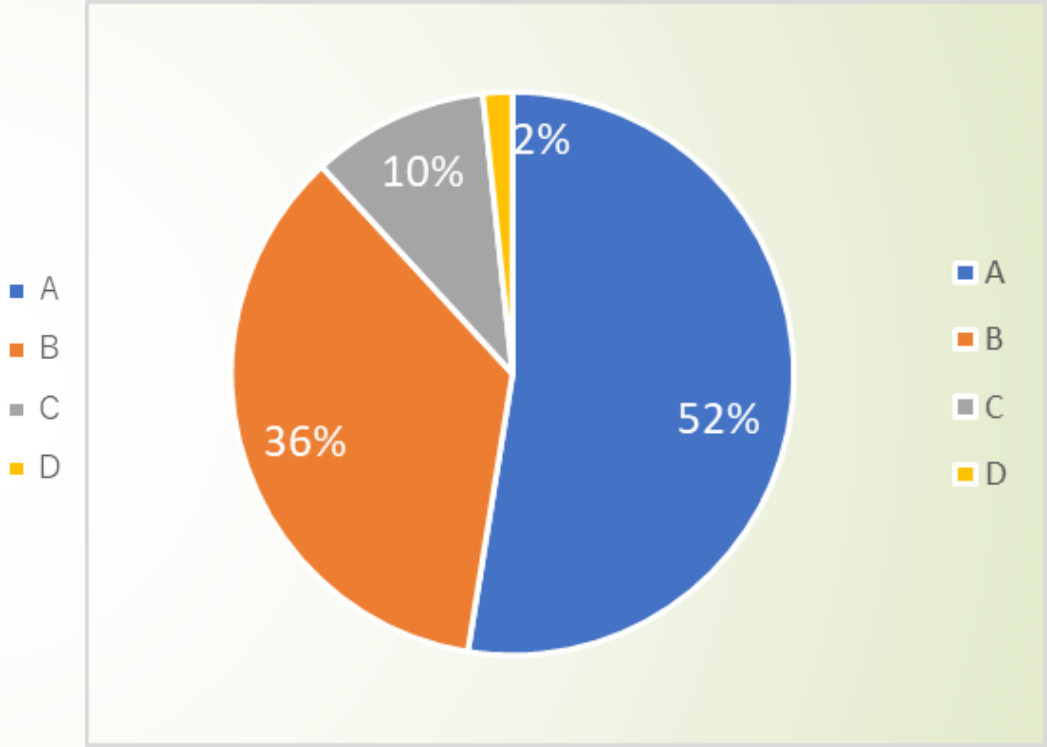
Ａ：十分該当する／十分達成されている（おおむね８０％以上）
Ｂ：ほぼ該当する／ほぼ達成されている（６０％～８０％ぐらい）
Ｃ：取り組まれているが成果が十分でない（４０％～６０％ぐらい）
Ｄ：取り組みが不十分である（４０％以下）

問８．本園は、保護者の様々な悩みや不安等の相談ができる機会や場所等を提供している

令和4年度アンケート結果



前回（令和3年度）アンケート結果



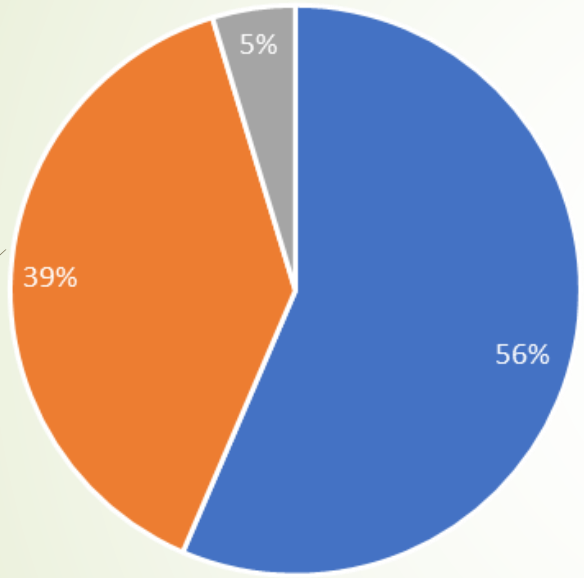
コロナ禍の影響が出ているかもしれないが、まずは園側から寄り添い、保護者が安心して相談できる環境作りが必要。そのためには職員個人の努力も必要と思われる。

【評価基準】

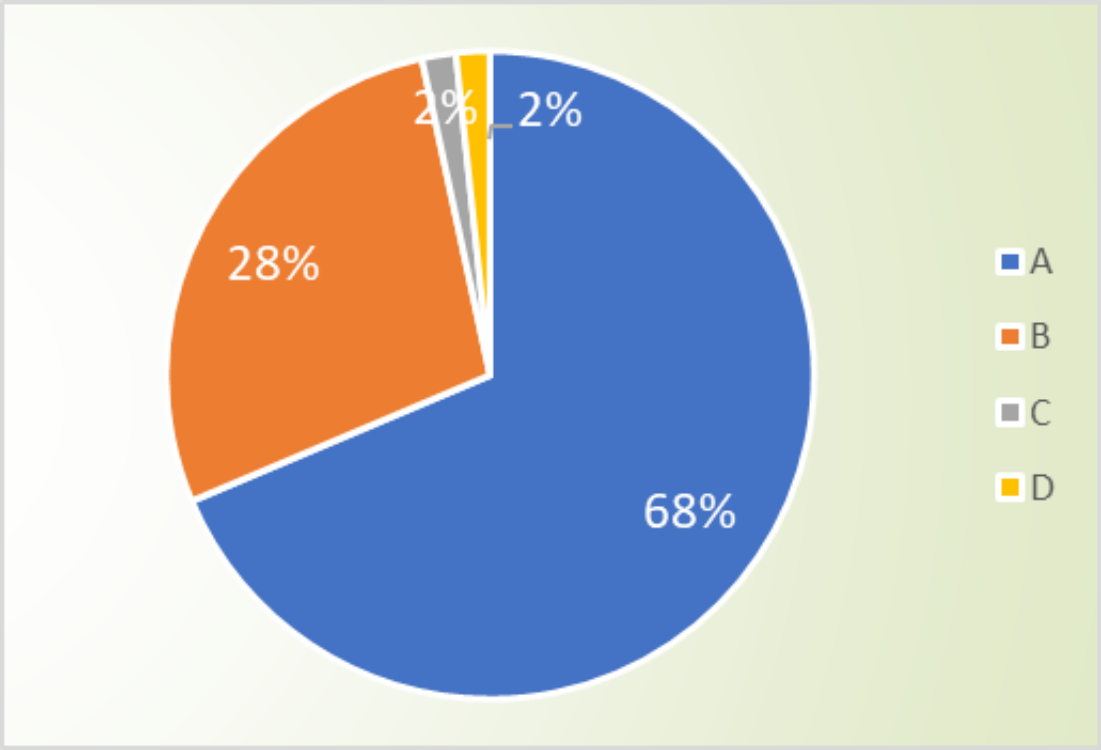
Ａ：十分該当する／十分達成されている（おおむね８０％以上）
Ｂ：ほぼ該当する／ほぼ達成されている（６０％～８０％ぐらい）
Ｃ：取り組まれているが成果が十分でない（４０％～６０％ぐらい）
Ｄ：取り組みが不十分である（４０％以下）

問９．さくら会の活動は保護者同士が協力して行われ、園との協力体制がとれている

令和4年度アンケート結果



前回（令和3年度）アンケート結果



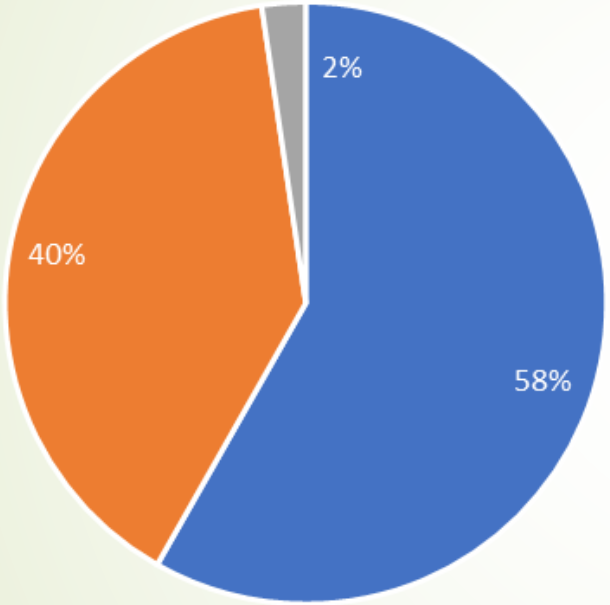
コロナ禍の影響で活動が書面やSNS等で見えずらかったことがある中で「十分該当する」「ほぼ該当する」を合わせて９５%の回答は評価すべきことである。

【評価基準】

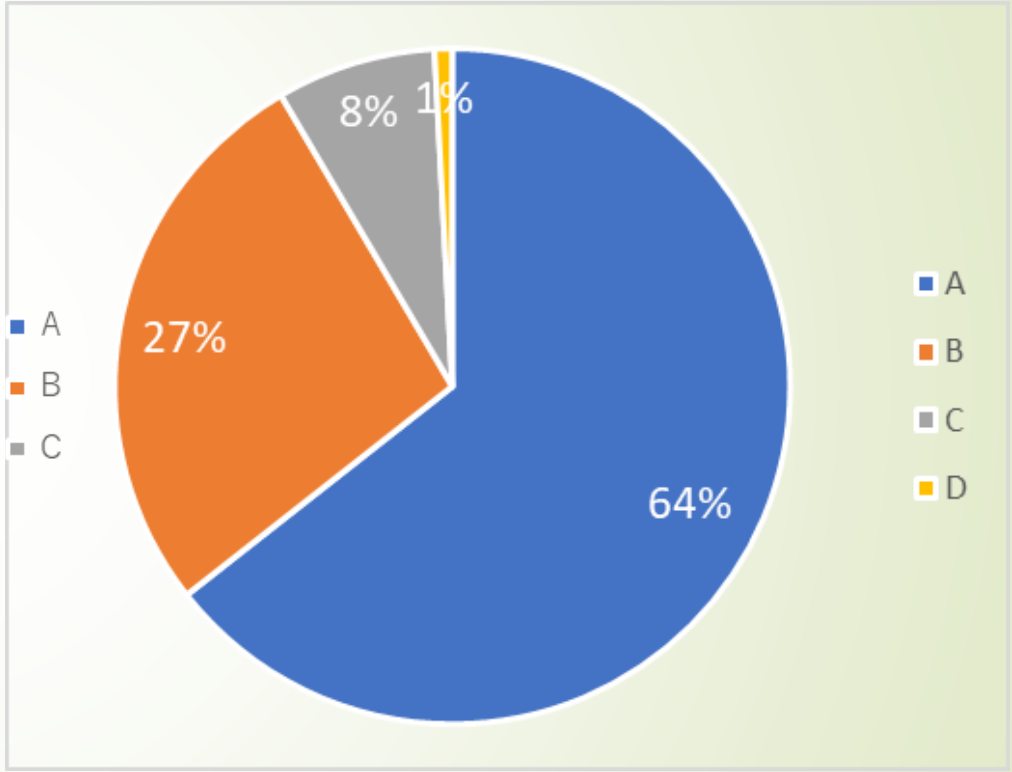
Ａ：十分該当する／十分達成されている（おおむね８０%以上）
Ｂ：ほぼ該当する／ほぼ達成されている（６０%～８０%ぐらい）
Ｃ：取り組まれているが成果が十分でない（４０%～６０%ぐらい）
Ｄ：取り組みが不十分である（４０%以下）

問１０．本園での子どもたちの姿や保育者の話等を、家庭の子育てに活かせると感じる

令和4年度アンケート結果



前回（令和3年度）アンケート結果



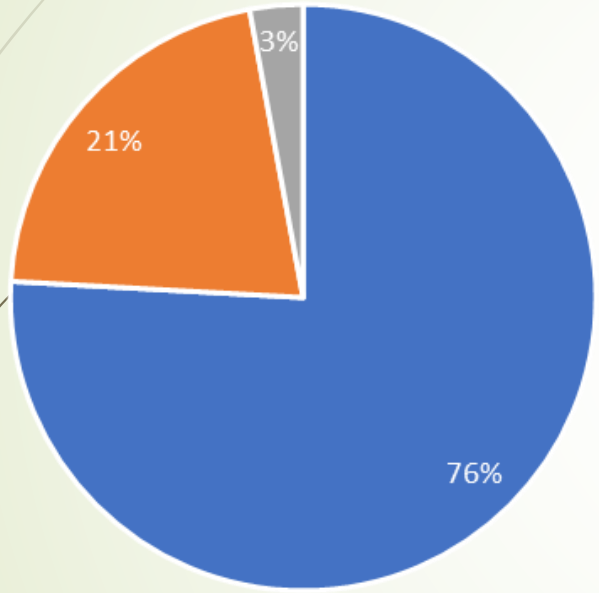
適切なアドバイスが保護者に届くよう努力が必要と思われる。

【評価基準】

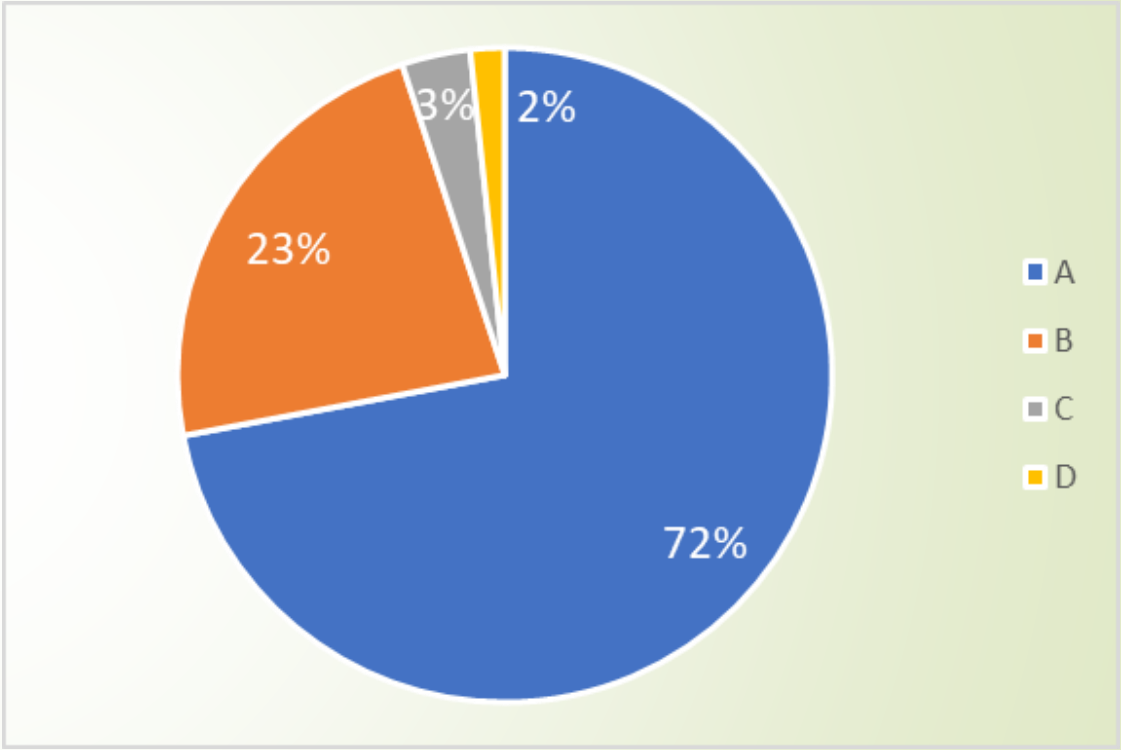
Ａ：十分該当する／十分達成されている（おおむね８０％以上）
Ｂ：ほぼ該当する／ほぼ達成されている（６０％～８０％ぐらい）
Ｃ：取り組まれているが成果が十分でない（４０％～６０％ぐらい）
Ｄ：取り組みが不十分である（４０％以下）

問１１．子どもたちの安全管理について、本園が設備管理や警備について十分配慮していると感じる

令和4年度アンケート結果



前回（令和3年度）アンケート結果



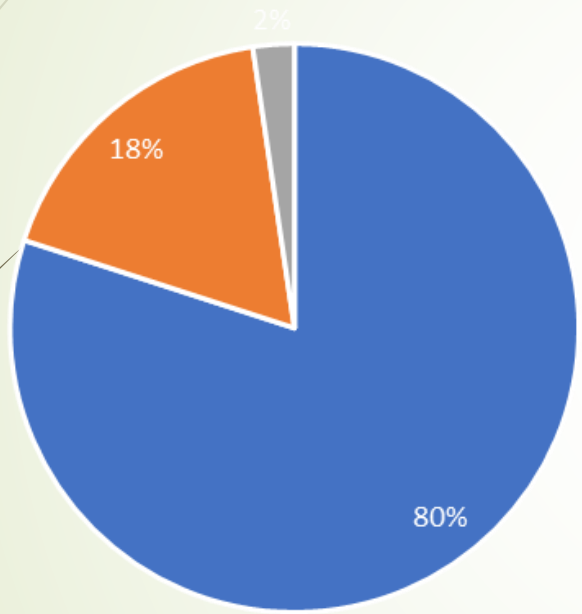
コロナ禍でも各種防災訓練を実施している。安全・安心を実感できる取り組みを継続していくことが必須である。

【評価基準】

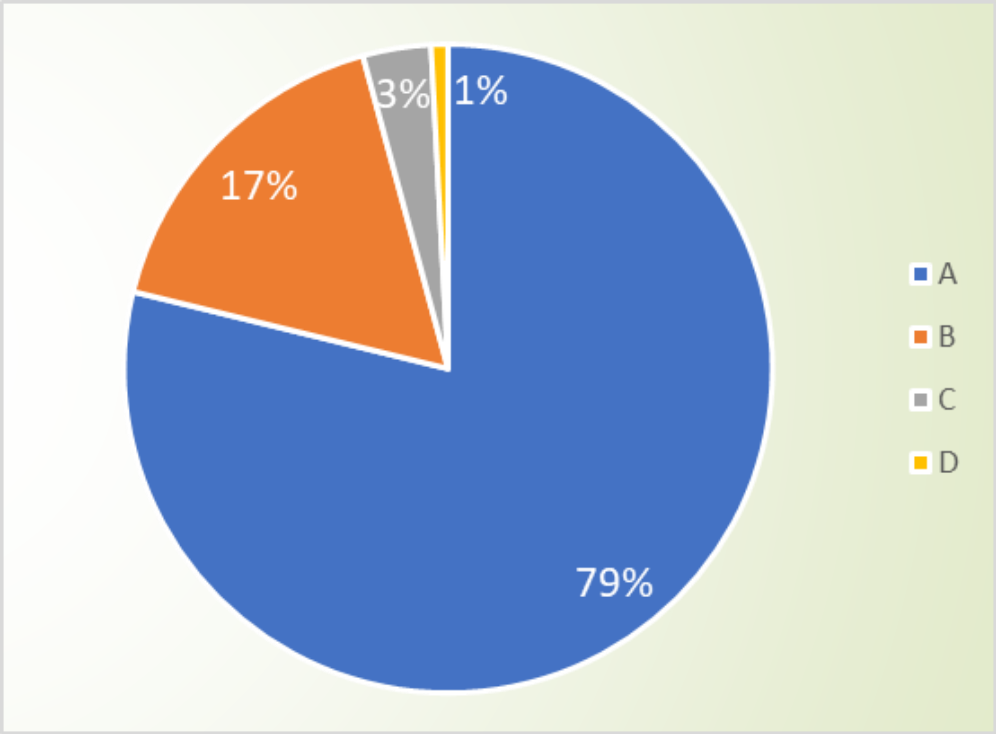
Ａ：十分該当する／十分達成されている（おおむね８０％以上）
Ｂ：ほぼ該当する／ほぼ達成されている（６０％～８０％ぐらい）
Ｃ：取り組まれているが成果が十分でない（４０％～６０％ぐらい）
Ｄ：取り組みが不十分である（４０％以下）

問１２．本園が新型コロナ感染症予防に十分配慮していると感じる

令和4年度アンケート結果



前回（令和3年度）アンケート結果



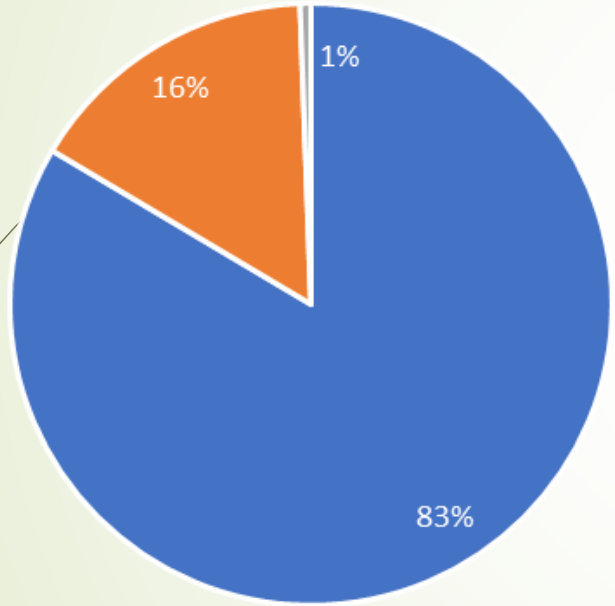
新型コロナ感染症予防は、保護者との協力が必須である。園と保護者の信頼関係のもと、保護者からの情報・ご意見も取り入れて対策を継続する。

【評価基準】

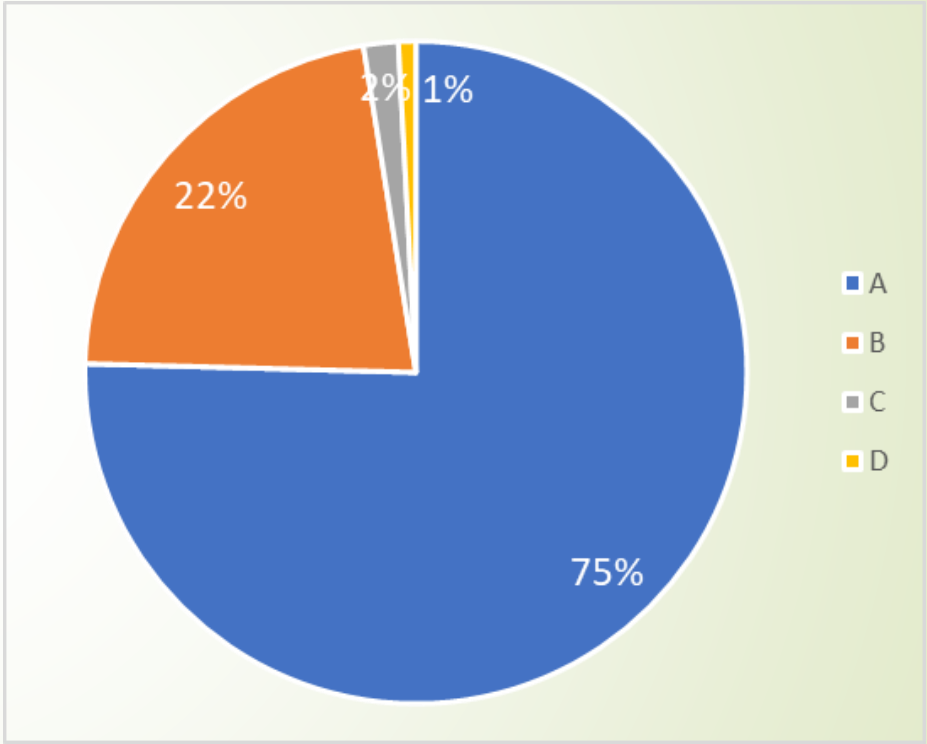
Ａ：十分該当する／十分達成されている（おおむね８０％以上）
Ｂ：ほぼ該当する／ほぼ達成されている（６０％～８０％ぐらい）
Ｃ：取り組まれているが成果が十分でない（４０％～６０％ぐらい）
Ｄ：取り組みが不十分である（４０％以下）

問１３．本園の教育活動について総合的に満足している

令和4年度アンケート結果



前回（令和3年度）アンケート結果



前回のアンケート結果よりもA評価が高くなっていることは評価に値する。ただし一方で1%の方が不満に感じていることに対して危機感スピード感をもって日々取り組む必要がある。

【評価基準】

Ａ：十分該当する／十分達成されている（おおむね８０％以上）
Ｂ：ほぼ該当する／ほぼ達成されている（６０％～８０％ぐらい）
Ｃ：取り組まれているが成果が十分でない（４０％～６０％ぐらい）
Ｄ：取り組みが不十分である（４０％以下）

今後の予定

　今回のアンケート結果を踏まえ、令和5年度の重点目標・計画を作成し、「学校評価」のP（計画）、D（実行）、C（評価）、A（改善）を学校関係者の方々と意見交換を実施して、広い視野から園の運営に役立て自園教育の質の向上を図ってまいります。

　「学校評価」は、　保護者・地域・学校関係者等と共に連携しながらの活動です。今後とも朋愛幼稚園に皆様のご理解ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。